

令和3年7月20日

会員 各位

一般社団法人 日本こころの安全とケア学会
能力開発委員会委員長 北野 進
学会理事長 下里 誠二

令和3年度第1回安心・安全な看護ケア研修会のご案内

拝啓 会員の皆様には時下ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。日頃は当学会の研修事業等に多数のご参加をいただき、あらためて御礼申し上げます。

さて、当学会では CVPPP 関連の研修会を実施して参りましたが、新型コロナウイルスの感染状況は未だ予断を許さない状態であり、受講者の健康と安全確保ができないため対面による研修開催が難しい状況が続いております。

この度、当学会能力開発委員会からオンラインによる下記の研修会を企画致しましたのでご案内をさせていただきます。

貴重な体験の語りを通して参加者間で元気になれる、そして気づき、発見を得られることを目指す機会ですので、ふるってご参加くださいますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 研修名：安心・安全な看護ケア Colloquium “ここあん Station”
2. 研修テーマ：患者から向けられた陰性感情が原因で看護ケアできなくなり、そこから回復に至る過程 ー私の体験からの学びー
3. 研修主旨：入院患者から陰性感情を持たれ続け、さらに攻撃された経験を持つ臨床看護師は少なくないと考えます。関係悪化に伴い看護ケアを行えず、どうしたらよいのかわからなくなってしまった状態に

陥ったことがあるのではないかと考えます。看護師として自信を無くす。現場へ行くだけでもストレスが高まる・・・などネガティブな思考に覆われる。しかし、悩みながらも看護ケアを提供できる状態へ回復していることもあると思います。忘れるという認知処理を行うこともあると思いますが、レジリエンス、エンパワー、マステリーなど回復する上で何か内的な活動プロセスがあるのではないかと考えます。

今回はこの回復プロセスに焦点を当て、コロキウムを通し参加者間で何か発見、気づきがあり、さらに参加者が現場で頑張っていこうか！と元気が沸き上がる研修にしたいと考えています。

4. 研修日時：2021年9月11日土曜日 13:00～15:00
5. 研修方法：ZOOMによるリモート
6. 参加対象：日本こころの安全とケア学会会員限定
7. 参加方法：研修ポスター下部のバナー、QRコードからお申し込みください。
8. 参加費：無料
9. 研修内容：

13:00	イントロダクション	総合司会
13:05	講義 仮)「陰性感情を受け看護ケア困難からの回復・・・」	講師：順天堂大学医療看護学部 重田ちさと先生
13:30	話題提供	臨床看護師の語り
14:00	5分休憩	
14:05	グループディスカッション	ブレイクアウトルームにてグループディスカッション
14:30	グループ発表	複数のグループから報告
14:40	全体ディスカッション	司会：藤原 前田
14:55	まとめ	
15:00	アンケート依頼	

10. 問い合わせ先： mt_coco.an-care1@tmhp.jp または

東京都立松沢病院 北野 進 03-3303-7211 (2210)